



小売業向け商品需要予測サービス「売りドキ!予報」

~「経験と勘」から「ビッグデータ活用」へ~

2019年12月03日 一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会とは



一般財団法人日本気象協会



略称:JWA

Japan Weather Association

設立 : 1950年5月10日 (2009年10月~一般財団化)

従業員数: 777名(2019年7月1日現在)

主たる事務所: 東京、札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡

主たる業務 : 気象予報事業、気象情報提供事業、

防災事業(コンサルタント等)、

環境事業(コンサルタント等)

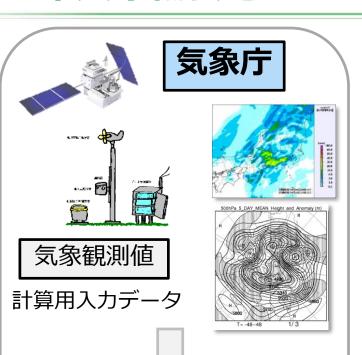
有資格者 : 気象予報士 315名、技術士 118名

RCCM 55名、博士 17名

環境計量士 24名、測量士 27名

日本気象協会とは





一般向け/防災利用

民間気象会社



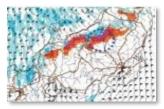
加工・コンサル (特定事業者向け)

天気予報(toC)





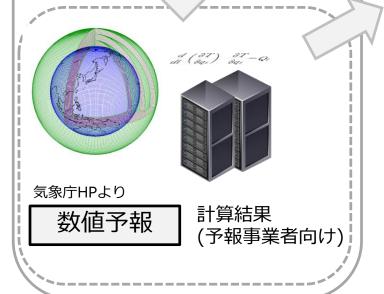
天気予報(toB)











日本気象協会が目指す新しいデータ活用



- ▶気象×AI・ビッグデータ → 生産性向上へ
- ▶精度が飛躍的に向上している気象予測を、 ビジネスへ利活用頂きたい







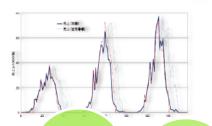
気象予測

- ・気象の知見
- · 気象予測技術
- · 気象解析技術





- ●意思決定の高度化
- ●新たな価値の創出



マーケティング

営業 商談



広告 販促

- ●高精度気象予測
- ●来店客数予測
- ●商品需要予測

物流 供給

棚割

客数 予測



販売







小売事業者様向け需要予測指数



MBSテレビ「Newsミント!」 2019年11月06日(水)放送

「気象×AIで商品を賢く仕入れる!売れ行き予測で目指すは 『廃棄率ゼロ』の未来」

本事業の背景



- 日本国内で発生する食品ロス年間約600万トンのうち、約300 ~400万トンは食品関連事業者から発生
- 食品関連事業者からの食品廃棄物のうち、売れ残りや返品が原因で廃棄された割合は、食品小売業で22%(食品製造業や食品卸売業よりも高い)
- ・食品の売上げ(需要)の予測は食品製造事業者、食品卸売事業者、小売事業者の間で一致しないことによって、とりわけサプライ・チェーンの上流側にあたる食品製造事業者においても食品廃棄ロスが発生しやすい
- 食品の売り上げは気象状況によって大きく変動する
- ・ 気象データと大量な商品売り上げデータ(POSデータ)を分析 することで、数日先の商品需要を精度良く予測することが可能

「売りドキ!予報」サービスについて



日本気象協会が開発する、

『売りドキ!予報』とは

気象ビッグデータと 550以上カテゴリのPOSデータの相関を 解析し、予測情報を高度化することで 小売事業者の皆様のビジネスをより効率化する サービスです。

POSデータと連携、AIを活用することで、 小売事業者の皆様には 安価に需要予測情報をご提供することが 可能となります。









日本気象協会「売りドキ!予報」コンセプト



この「売りドキ!予報」は
<mark>従業員の皆様が</mark>天気予報や需要予測指数を<mark>気軽に確認する</mark>だけで「発注量や加工量、棚割を調整し、生産性を向上させる」 ことを目的としています。

従業員



店長



部門担当者



バイヤー



経営



-今日の天気は? -売上の伸びるカテゴリは? -明後日売れる総菜は? -エンド商品の入れ替え時期は?

週間の予測

-季節商材の立上りは? -例年と気温傾向はどう違う?

1か月先予測

日々の予測



スマフォ



事務所/店舗 PC



「売りドキ!予報」サービスで得られる効果想定



当日の予測

- ✓ 当日のインストア加工量増減や、 雨や強い風の注意喚起
- ✔ 体感指数に応じた販促
- ✓ マークダウン判断

生産性向上

週間の予測(3日~7日程度まで)

✔ 生鮮・総菜・日配品などの発注・製造量・POP

1か月までの予測

✔ 仕入れ検討、チラシ、POP,エンド施策、棚演出など

「売りドキ!予報」指数について



「売りドキ!予報」で使用している予報は、POSデータ×気象データを基に 日本気象協会が開発した、「需要予測指数(売りドキ!指数)」を使用しています。

※2019年7月以降全国の小売店データが反映されます



日本気象協会 指数モデル開発



統計化した POSデータ







体感気温



降水 効果 季節 補正

需要予測 指数







小売事業者様向け需要予測指数



デモンストレーション

ご利用方法はこちらから



「eco×ロジプロジェクト公式サイト https://ecologi-jwa.jp/

└→「サービス紹介」>小売事業者様向け





サービス導入に関するお問合せ

「売りドキ!予報」サービス説明サイト (問合せフォーム有り)

https://ecologi-jwa.jp/service/retail



日本気象協会の商品需要予測事業





商品需要予測事業



商品需要予測 コンサルティング

企業様固有の課題を解決!

【サービス概要:商品解析】

- ・気象感応度調査
- ・気象と売上関係の見える化
- ・需要予測式の開発など

【サービス概要:オペレーション】

- ・需要予測情報、気象予測情報の提供
- ・技術的コンサルティング (定例会:予測解説、実績検証 情報利活用コンサルなど)

企業様のご要望に合致する 事業の支援を実施



小売事業者様向けの指数情報!

【サービス概要:WEBサービス】 550カテゴリ以上のアイテムごとに予測される、"売りドキ"から"不調"まで7段階の「売りドキ!指数」を活用し、小売事業者様の課題となっている、

> 『機会ロスの削減』 『廃棄・食品ロスの削減』

『売上増加』

を実現させることを実現いたします

小売事業者様が必要とする 需要予測情報を低価格で提供

商品需要予測コンサルティング サービス概要



過去解析

未来データ

未来予測

企業保有データ

何を買った



どこで買った



いつ買った

(誰が買った)

JWAオリジナル解析

- · 気象感応度調査
- ・需要予測式構築
- · 気候特性調査
- 要因分解



気象予測



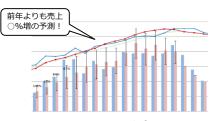
購入時の気象データ





アラートメール

今週売れはじめる商品・売れ終わる商品を エリア別にお知らせ



需要予測

今週何個(いくら)売れるのかを エリア別にお知らせ

And more~

企業活動における利用シーンに合致した 情報にアレンジしてご提供

- ・日次、週次、月次予測
- ・海外気象予測
- ・需要予測データ
- · 商談活用資料

~など



Harmonability ハーモナビリティ

私たち日本気象協会は、誠実に、探究心をもって、 先見性や創造性を発揮し、 あらゆる人々とともに 「自然界と調和した社会」を創ります。

